

明神小だより

銚子市立明神小学校学校便り
VOL.4 令和7年5月30日

令和7年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子供の育成」
『楽しく、面白く、やってみたいをやってみよう!』

運動会を終えて

5月24日（土）、心配された雨もなく令和7年度の運動会を無事に開催することができました。今年のスローガンは、「**完全燃焼！心を1つに優勝目指せ！～感謝と笑顔と感動を！一人一人がBest player～**」。このスローガンのとおり、子供たちはどの学年も力いっぱい競技に取り組み、友達と仲間と心をひとつにしてがんばる姿をたくさん見せてくれました。どの子供たちも「1番になろう」と一生懸命に取り組む姿がとても印象的で、私たち職員一同、感動と誇らしさを感じました。

今回は、その「1番になる」ということについて、少し考えてみたいと思います。「1番になる」ことには、大きく分けて二つの意味があると考えています。一つは、徒競走で一番早くゴールすることや競技で勝利することなど、他の人よりも良い結果を出す「順位としての1番」です。そしてもう一つは、「自分自身の中での1番」、つまりこれまでの自分を超越することや、自分の力を出し切ることを目指す姿勢です。どちらも素晴らしいことですが、私たちは、後者である「自分自身の1番を目指すこと」に、より大きな意味があると考えています。他の人に勝つことは、時に相手の調子や状況に左右されることもありますが、自分の過去の記録や苦手だったことを乗り越える努力は、自分自身の成長そのものです。

また、運動会の本当の意義は、勝ち負けだけではありません。友達と協力し、応援し合い、係の仕事に責任をもって取り組む姿勢も、大切な学びの一つになります。競技に出場する子供たちはもちろんのこと、準備や運営に関わった子、友達を全力で応援した子、みんなが運動会を支える「Best player」として輝いていました。子供たち一人一人が、それぞれの場面で精一杯の力を発揮してくれたことを、心から嬉しく思います。今後も、子供たちの成長を温かく見守っていただければ幸いです。

最後になりましたが、保護者の皆さまには温かいご声援をいただき、誠にありがとうございました。また、親師会役員の皆さまには、早朝から準備・運営にご尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。今後とも明神小学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

運動会のコマ

